

適性検査型入試

2020年度

西武学園文理中学校
SEIBUGAKUEN BUNRI JUNIOR HIGH SCHOOL

募集人員 15名

入試教科 適性検査（Ⅰ・Ⅱ）各45分・各100点

問題傾向 都立中高一貫校の共通問題に準ずる

合格発表 1/22（水）11:00（予定）
1/24（金）採点評価表を郵送

合格判定 特選クラスと一貫クラスでの合格判定

特待生判定 若干名
（特選クラス合格者で入試成績が特に優れている者）

入試日

1月18日（土）午前

都立中との併願状況（2019年度）

立川国際中等教育学校、南多摩中等教育学校、
大泉高等学校附属中学校、三鷹中等教育学校、
武蔵高等学校附属中学校 など

入試結果（2019年度）

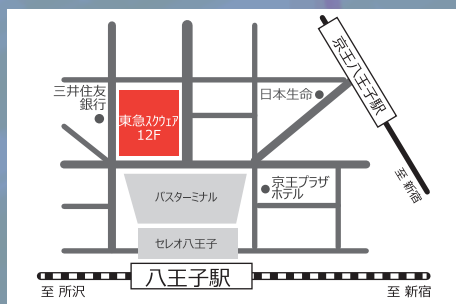
出願者数 305名（男子140名・女子165名）
受験者数 294名（男子136名・女子158名）
合格者数 257名（男子118名・女子139名）
特待生 72名（男子31名・女子41名）

適性検査型入試 ナイト説明会

各日 19:30～

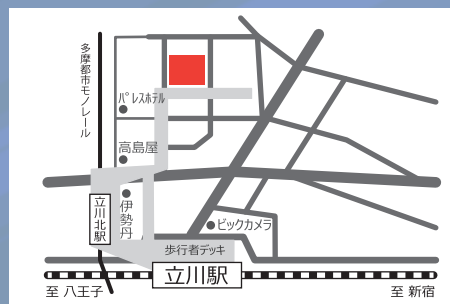
6/18（火） in 八王子

八王子市学園都市センター（第5セミナー室）
JR八王子駅「北口」徒歩5分



7/16（火） in 立川

立川市女性総合センター（アイムホール）
JR立川駅「北口」徒歩7分



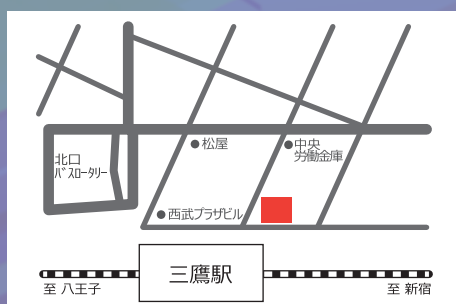
8/21（水） in 国分寺

cocobunji プラザ（リオンホール）
JR国分寺駅「北口」すぐ



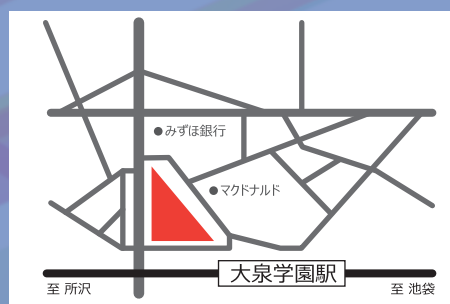
10/16（水） in 三鷹

武蔵野芸能劇場
JR三鷹駅「北口」徒歩1分



11/13（水） in 練馬

大泉学園ゆめりあホール
西武池袋線 大泉学園駅「北口」徒歩1分



ご予約は
本校ホームページより承ります



西武学園文理中学校 適性検査型入試 採点評価表

受験番号 文理 太郎

検査Ⅰ

要約

問1	A	文章の読み取りをきちんと行い、読み取った内容を整理して表現できています。
問2	E	文章の内容を表すキーワードをみつけて、問題を解くのがかりを見つけましょう。

作文

表記表現	B	漢字の間違いなどに気をつけて分かりやすい表現で書くようにしましょう。
内容	C	自分の意見をしっかりと書くことや意見に説得力を持たせる根拠を書くようにしましょう。

検査Ⅱ 2 社会分野

問1	A	親の世代の人数と出生数の増減との原因と結果がしっかり説明できています。
問2	A	資料を十分に読み取り、正しく計算できています。
問3	C	干支の計算はできています。根拠にもとづき順序よく説明しましょう。
問4	B	現在の社会情勢は理解できていますが、その対策についてわかりやすく具体的に説明しましょう。

検査Ⅱ 1 算数分野

問1	B	整数の約数には、1とその整数自身も含まれることに注意しましょう。
問2	C	AとBの最大公約数に注意すると、答えを見つけやすくなります。
問3	B	問題の指示を守って説明できていますが、誤字や脱字に気を付けて書きましょう。

検査Ⅱ 3 理科分野

問1	A	文章を十分に理解し、正しく計算できています。
問2	E	問題の意図を正しく理解して、問題を解くのがかりを見つけましょう。
問3	B	「四捨五入」ではなく、「切り上げ」です。設問に注意しましょう。

受験生の声

評価表の活用方法について、受験生と塾の先生にお話を伺いました

【Yくん（都立南多摩中等教育学校 合格）】

僕は南多摩中を目指して勉強していたのですが、秋から冬にかけて調子が良くなって、とても不安になっていました。入試が近づいて来た1月に、西武文理中の適性型入試を受けるように塾の先生や親に勧められたので、受けることにしました。

入試当日は、受験生が多くてちょっと緊張したのですが、入試問題が都立中とそっくりだったので、安心して受けられました。何日かして結果が郵送で届いたのですが、「特待合格」になってびっくりしました。詳しい採点結果表も入っていて、問題ごとの出来具合や、自分がミスをしたところについて説明されていたので、しっかり復習することができました。その後すぐに都立中の入試があり、無事に南多摩中に合格することができました。西武文理中の入試を通して自信を持てたこと、最後の復習をしっかりできたことが良かったと思います。

【Yくんが通っている塾のT先生】

Yくんは力がある生徒でしたが、テストによって波があり、入試が近づいて来ても今ひとつ自信を持ってない状態でした。気持ちの部分が大きいように感

じていたので、1月に適性型入試を実施している中学校の入試で場慣れをさせて、自信を持たせたいと考えていました。ちょうどその頃、西武文理中の先生から新たに適性型入試を始めるということをお伺いしました。問題の形式・内容を都立中にそっくりに合わせて作るということと、合格発表と一緒に「テスト結果の詳細報告書」を郵送するとのことだったので、受験を薦めました。

当日、Yくんが持ち帰った問題を見てちょっと驚きました。形式や傾向がまったく都立中と同じだったからです。先生方が1年以上かけて研究されたと同じ、かなり頑張られたのだなと思いました。

Yくんはまずまずできていたのですが、割合の概数計算でやってはならないミスをしていました。そのことは当日指摘して復習させたのですが、学校から後日送られて来た「結果表」でもそのことがきちんと指摘されていたので驚きました。作文についても、どう書けばもっと点数がもらえたのかが具体的に記されていました。「入試でそこまでののか!？」と感じたのが正直なところです。

結果、Yくんは特待で合格し、自信を持って都立中の入試に向かうことができました。今振り返ってみると、西武文理中の入試がターニングポイントだったと感じています。来年は、都立中志望者全員に受験を薦めようと考えているところです。

※上記文章の作成にあたりYくん、T先生にご協力いただきました。
誠にありがとうございました。